

◆パネルディスカッション①〔図書館経営と館長の職務〕◆（講師：豊田 高広）

質問 1

ボランティアとの関わり方について質問です。

開館当初から 30 年というボランティア団体があり、図書館運営の形が町営から指定管理に変わっても意識が以前のまま。「町に頼まれて活動を始めた」という印籠を掲げ、ほかのボランティア団体より優遇を求める。一度リセットしたいが、いい方法やタイミングはないものか。町側は「穏便に、いい関係」を求める。

また、以前、館長だった方が何度も図書館を訪れ、寄贈資料の登録や受入、また書架の配置まで意見を言われる。無下に対応できずに困っている。

よい対応方法があったら教えてください。

回答

まずは、どちらの場合も、お互いに心の底から願っていること、望んでいること（困っていて、解決を望んでいることを含む）について、聴き合う場面（腹を割って話す）をつくってはいかがかと思います。場の設定が難しければ、間に立ってくれる人を探すのもよい考えだと思います。そこから、いろんな展開が考えられます（すぐにうまくいくという保証はもちろんありません）が、膠着した状態を、対決という形でなく変えるというご希望であれば、一考の価値がある方法だと思います。